

令和5年度第10回役員・委員合同会議 議事録

日時：令和6年2月3日（土）午前9時30分～午前11時30分
会場：コール田無 B会議室 司会：矢部 議事録作成：小林（太）
出席者：久保田、宮川、矢部、安倍、白岩、鶴田、小垣原、小林、小山

<支部長挨拶>

今日来る途中、梅の花が咲いており、着実に春が近づいているのを感じた。一方、再びコロナ禍が広がっている。最近私も罹患してしまった。皆さんくれぐれもご自愛を。

<報告事項>

1 1/27 リモート懇親会（久保田）

当日の参加者は7名。新春懇談としてテーマにこだわらずの会となった。次回は2/24を予定している。

2 1/28 いこいの森昼食会について（久保田）

当日の参加者は3名。雑談の中、濱田さんが焼き芋を御馳走してくれた。

- ・真夏や真冬の時期、1・2・7・8月にはお休みすることもあるのではないか。
- ・喫茶店に集まってコーヒブレイクしてみてもどうか。

次回、改めて検討したい。

3 2/17 新春交流会について（矢部）

参加予定者：和田、飯倉、松本、濱田、水井、宮川夫妻、小垣原、安倍、小林、鶴田、久保田、菊池。

当日は正午から開催。会費は4,000円。名札は矢部さんが用意し、当日欠席なので、安倍さんに渡して会場に持参していただきたい。司会は安倍さんをお願いしたい。特にイベントを用意していないので、参加者に1分程度の近況報告を交えたスピーチをお願いしたい。

4 カラオケ同好会について（矢部）

1/16からカラオケ同好会が再開された。当日は、安松、宮川、松本、矢部の4名。飲食持ち込みはOKで、1杯500円のドリンク代を払う必要があるが、11時から2時間ほど歌ったが、4人で2,800円ほどしかかからなかった。

次回は2/20を予定している。

5 健康麻雀について（矢部）

中町にある空き家を利用して今後は行うようにした。麻雀卓は2台用意した。また、水と電気は使用できる状態になった。2/6には鶴田、安松の両名が室内清掃をする予定。

6 お花見会の日程について（久保田）

3月のいこいの森昼食会はお花見会にする。日時は3/31（日）12時にいこいの森公園の管理事務所前に集合。飲食は各自持参すること。当日は明治大学ののぼりも持参したほうがいい。詳

細のPRメールは後日送信する。

7 会計について(安倍)

西東京市地域支部 20 周年記念の寄付金については、2/1 現在、26 万円集まっており、これは目標額である 60 万円の 43.3%である。以降、2024・2025 年度とそれぞれ地域支部として 10 万円が組み込まれることを含めれば、46 万円となり、目標額の 76.7%となる。よって、あと 2 年で集めるべき寄付金は 14 万円ということになる。

会費としては、新入会員の 2 名（和田、鈴木）からそれぞれ 1,000 円が納められた。

8 能登半島地震被災学生支援への寄附ご協力について（久保田）

明治大学より災害・家計急変奨学資金への寄付の協力依頼があった。募集は 3/31 までだが、さらに延長も予定されている。添付した資料を会員の皆さんにメールにてお知らせする。

9 その他報告事項

- ・(久保田) 北部支部では、ボーリング大会を予定している。日時は 3/17（日）10 時よりボーリング

グ、12 時より懇親会を行う。場所は東京ドームシティのボーリング場で、会費は 8,000 円。明治大学卒のプロボウラーの森彩奈江さんをお招きする。

- ・(宮川) 妻の知り合いで矢ヶ崎さんという方が田無町にお住まい。夫婦とも明治大学の卒業。社

交的な方で勧誘していきたい。

- ・(小山) 明治大学ラグビー部の活躍を追ったドキュメンタリーが放送される。

2/10 J Sports 1 (CS チャンネル) 午前 9 時半から午前 10 時半

2/25 BS-TBS (BS チャンネル) 午後 2 時から午後 4 時 番組名「紫紺と共に前へ」

<協議事項>

1 2024 年度活動計画(案)について（久保田）

次回の西東京市地域支部総会での議案として、活動計画案について検討いただきたい。

会報を 6・10・1 月の年 3 回の発行とする。昨年は 4 回発行を計画したが、実態として厳しく 3 回の発行であった。

地域支部主催行事として、8 月の暑気払いを新たに設ける。秋に行事が集中するので、新入会員歓迎会は取りやめ、その代わりに、新春交流会を 2 月から 1 月に移動して新入会員を招待する。

同好会活動として、カラオケ同好会、健康麻雀同好会、リモート懇親会を追加する。しかし、いこいの森昼食会とリモート懇親会はコロナ禍の中で生まれた行事であり、他の同好会と性格が異なるという意見もあるので、次回改めて検討する。

2 西東京市地域支部設立 20 周年記念事業について（久保田）

- ① 前回 12/10 の決定事項について確認する。

- ② クボタ・フィロマンドリーネン・オルケスターへの記念コンサートの出演依頼を 12 月 15 日に濱田さん、矢部さん、久保田で久保田孝様宅を訪問しお願いした。その後、運営委員長

の本間様より出演の了解のメールをいただいた。

- ③ 記念誌への原稿依頼の文書を作成した。4月に総会開催案内に同封する。

執筆方法は同封する原稿用紙とパソコン利用とする。パソコンの書式は Microsoft Word を使用して、MS 明朝で 11 ポイント、横 40 字×縦 36 行横書きとし、英数字は半角とする。

→原稿用紙にタイトルや氏名を書くスペースを入れた方がよい。

→原稿提出先は宮川さんをお願いする。

- ④ 記念誌のタイトルは「西東京紫紺会の歩み」とする。

- ⑤ 記念誌の目次で、祝辞については、明治大学の柳谷理事長、学長、北野校友会会長、池澤西東京市市長、三森北部支部長とする。

→他の地域支部長の祝辞は、挨拶ばかり続くとしつこいので掲載しない。その代わりに北部支部長挨拶に北部支部総会の集合写真を掲載する。

→20年の主な出来事(年表)については、日本の出来事を併記するか検討したがごちゃごちゃするのでやめる。その代わりに、明治大学のラグビーや野球の成績を載せるのも面白い。

次回は 3月3日(日) 午前9時30分よりコール田無にて